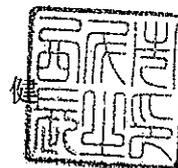


西尾市公告第**315**号

西尾市財政状況の公表に関する条例（昭和39年西尾市条例第13号）第2条第1項の規定により、財政状況を次のとおり公表する。

令和3年6月21日

西尾市長 中 村



令和3年度一般会計当初予算

歳入

款	予 算 額
1 市 税	28,666,497 ^{千円}
2 地 方 譲 与 税	564,000
3 利 子 割 交 付 金	19,000
4 配 当 割 交 付 金	140,000
5 株式等譲渡所得割交付金	110,000
6 法 人 事 業 税 交 付 金	180,000
7 地 方 消 費 税 交 付 金	3,660,000
8 ゴルフ場利用税交付金	31,000
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1
10 環 境 性 能 割 交 付 金	160,000
11 地 方 特 例 交 付 金	450,000
12 地 方 交 付 税	2,200,000
13 交通安全対策特別交付金	27,000
14 分 担 金 及 び 負 担 金	204,597
15 使 用 料 及 び 手 数 料	749,210
16 国 庫 支 出 金	7,006,480
17 県 支 出 金	4,197,437
18 財 産 収 入	220,526
19 寄 附 金	601,812
20 繰 入 金	2,546,123
21 繰 越 金	1,500,000
22 諸 収 入	2,220,817
23 市 債	3,485,500
計	58,940,000

歳出

款	予 算 額
1 議 会 費	389,075 千円
2 総 務 費	6,775,639
3 民 生 費	22,870,772
4 衛 生 費	6,786,110
5 労 働 費	51,797
6 農 林 水 産 業 費	1,412,067
7 商 工 費	1,540,667
8 土 木 費	5,908,523
9 消 防 費	1,989,918
10 教 育 費	7,931,932
11 災 害 復 旧 費	1
12 公 債 費	3,213,498
13 諸 支 出 金	1
14 予 備 費	70,000
計	58,940,000

令和2年度一般会計予算執行状況

(令和3年3月31日現在)

歳入

款	予算額	収入済額
1市 税	31,515,624 ^{千円}	31,092,894 ^{千円}
2地方譲与税	594,000	611,981
3利子割交付金	20,000	28,321
4配当割交付金	160,000	165,819
5株式等譲渡所得割交付金	160,000	156,412
6法人事業税交付金	160,000	165,857
7地方消費税交付金	3,640,000	3,715,776
8ゴルフ場利用税交付金	31,000	30,374
9自動車取得税交付金	1	0
10環境性能割交付金	140,000	121,656
11地方特例交付金	258,205	258,205
12地方交付税	1,839,849	1,830,767
13交通安全対策特別交付金	25,000	28,744
14分担金及び負担金	203,442	188,596
15使用料及び手数料	646,269	650,470
16国庫支出金	27,515,529	25,365,281
17県支出金	4,813,662	3,447,950
18財産収入	116,772	148,841
19寄附金	788,649	759,206
20繰入金	143,826	142,765
21繰越金	3,092,782	3,092,783
22諸収入	2,490,843	2,164,506
23市債	5,725,200	1,133,000
計	84,080,653	75,300,204

歳出

款	予 算 額	支 出 済 額
1 議 会 費	438,614 千円	429,204 千円
2 総 務 費	23,766,131	22,146,334
3 民 生 費	21,983,967	19,261,970
4 衛 生 費	8,305,248	6,221,619
5 勞 働 費	91,661	78,370
6 農 林 水 産 業 費	1,828,686	1,207,498
7 商 工 費	2,014,594	1,652,952
8 土 木 費	6,301,794	5,221,282
9 消 防 費	1,935,085	1,825,459
10 教 育 費	13,712,661	8,217,082
11 災 害 復 旧 費	1	0
12 公 債 費	3,225,402	3,223,573
13 諸 支 出 金	1	0
14 予 備 費	476,808	0
計	84,080,653	69,485,343

令和3年度企業会計当初予算

(1) 収益的収入及び支出

収 入

会 計 名	予 算 額
病 院 事 業	7,903,311 千円
水 道 事 業	3,504,875 千円
下 水 道 事 業	4,054,156 千円
渡 船 事 業	206,669 千円

支 出

会 計 名	予 算 額
病 院 事 業	9,435,714 千円
水 道 事 業	3,215,984 千円
下 水 道 事 業	3,979,758 千円
渡 船 事 業	206,669 千円

(2) 資本的収入及び支出

収 入

会 計 名	予 算 額
病 院 事 業	1,334,217 千円
水 道 事 業	195,909 千円
下 水 道 事 業	2,456,139 千円
渡 船 事 業	1 千円

支 出

会 計 名	予 算 額
病 院 事 業	1,331,504 千円
水 道 事 業	1,541,303 千円
下 水 道 事 業	3,539,769 千円
渡 船 事 業	6,430 千円

令和2年度企業会計予算執行状況

(令和3年3月31日現在)

(1) 収益的収入及び支出

本頁については、令和3年6月29日付け
西尾市公告第317号にて一部を訂正した。
(本データについては、訂正後のもの)

収入

会計名	予算額	収入済額
病院事業	8,913,073 <small>千円</small>	8,525,943 <small>千円</small>
水道事業	3,537,797 <small>千円</small>	3,548,237 <small>千円</small>
下水道事業	4,012,298 <small>千円</small>	3,956,768 <small>千円</small>
渡船事業	206,705 <small>千円</small>	146,337 <small>千円</small>

支出

会計名	予算額	支出済額
病院事業	9,474,196 <small>千円</small>	8,833,379 <small>千円</small>
水道事業	3,116,372 <small>千円</small>	2,988,500 <small>千円</small>
下水道事業	3,948,019 <small>千円</small>	3,879,744 <small>千円</small>
渡船事業	230,245 <small>千円</small>	171,898 <small>千円</small>

(2) 資本的収入及び支出

収入

会計名	予算額	収入済額
病院事業	965,268 <small>千円</small>	896,070 <small>千円</small>
水道事業	576,426 <small>千円</small>	408,231 <small>千円</small>
下水道事業	2,269,306 <small>千円</small>	2,250,387 <small>千円</small>
渡船事業	1 <small>千円</small>	0 <small>千円</small>

支出

会計名	予算額	支出済額
病院事業	836,951 <small>千円</small>	824,087 <small>千円</small>
水道事業	1,708,949 <small>千円</small>	1,376,286 <small>千円</small>
下水道事業	3,388,133 <small>千円</small>	3,308,132 <small>千円</small>
渡船事業	6,410 <small>千円</small>	6,410 <small>千円</small>

令和3年度特別会計当初予算

会 計 名	予 算 額
国民健康保険会計	15,602,011 千円
介護保険会計	12,174,705
後期高齢者医療会計	2,463,790
佐久島診療所事業会計	41,149
計	30,281,655

令和2年度特別会計予算執行状況

(令和3年3月31日現在)

会 計 名	予 算 額	収 入 済 額	支 出 済 額
国民健康保険会計	15,673,904 千円	14,334,493 千円	14,095,463 千円
介護保険会計	12,729,939	11,571,436	10,610,515
後期高齢者医療会計	2,309,243	2,284,571	2,133,212
佐久島診療所事業会計	50,377	34,786	31,179
計	30,763,463	28,225,286	26,870,369

市 債 の 現 在 高

(令和3年3月31日現在)

会 計 別

区 分	現 在 高	構 成 比
一 般 会 計	28,355,209 ^{千円}	51.9 %
公共下水道事業特別会計	23,781,218	43.5
病 院 事 業 会 計	1,708,389	3.1
水 道 事 業 会 計	784,850	1.4
渡 船 事 業 会 計	6,429	0.1
計	54,636,095	100.0

借 入 先 別

区 分	現 在 高	構 成 比
財 務 省	34,950,281 ^{千円}	64.0 %
ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険	4,313,221	7.9
地方公共団体金融機構	6,847,913	12.5
西 尾 信 用 金 庫	5,310,001	9.7
碧 海 信 用 金 庫	424,210	0.8
岡 崎 信 用 金 庫	100,783	0.2
蒲 郡 信 用 金 庫	327,962	0.6
愛知県中央信用組合	1,051,045	1.9
愛知県市町村職員共済組合	311,094	0.5
愛知県市町村振興協会	901,382	1.7
全国市有物件災害共済会	98,203	0.2
計	54,636,095	100.0

市 有 財 産

(令和3年3月31日現在)

○ 一 般 会 計

土 地 3,855,662.82 m²

建 物 535,497.39 m²

基 金 (現金) 9,514,418,482 円

(有価証券) 18,150,000 円

有 価 証 券 67,704,000 円

出 資 金 85,346,000 円

○ 国 民 健 康 保 険 特 別 会 計

基 金 713,049,427 円

○ 介 護 保 険 特 別 会 計

基 金 459,662,877 円

○ 佐 久 島 診 療 所 事 業 特 別 会 計

土 地 1,454.79 m²

建 物 272.92 m²

令和3年度西尾市予算編成方針

1 我が国の経済の現状と国の動向

内閣府発表の2020年4～6月期の国内総生産（GDP）は、新型コロナウイルス感染拡大の甚大な影響により、年率換算で28.1%減となり、リーマン・ショック後の2009年1～3月期の年率17.8%減を超える戦後最悪の下落を記録しました。

ただし、本年9月の月例経済報告では、「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、このところ持ち直しの動きがみられる。」とされ、今後は、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されますが、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

こうした中、国の令和3年度予算編成は、各省庁の概算要求が出揃い、概算要求総額が7年連続で100兆円を超えることが確実となりました。「経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針）2020」を踏まえた感染症拡大や激甚化・頻発化する災害から国民の生命・生活・雇用・事業を守り抜くための経費、ポストコロナ時代を見据えたデジタル化を始めとした「新たな日常」構築のための経費に多くの要求が集まっています。

2 地方財政の状況

地方財政は、骨太方針2018で定められた「新経済・財政再生計画」を踏まえ、国の取組と基調を合わせて、財政健全化に向け、歳出の重点化・効率化に取り組むとともに、普通交付税の交付団体をはじめ地方の安定的な財政運営に必要となる令和3年度の地方の一般財源の総額については、同計画にあるように、平成30年度の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するものとしています。

また、歳出では、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた現下の経済財政状況のもと、感染症への対応の推進、次世代行政サービスの推進など「新たな日常」を実現するための原動力となるデジタル化への集中投資と環境整備、国土強靱化及び防災・減災対策の推進、公共施設等の適正管理の推進に重点を置くこととしています。

3 西尾市の財政状況

本市の財政状況を見ますと、歳入の自主財源の根幹となる市税収入は、2年度決算見込みと比べ、10%、**30億円にも及ぶ減収となる見通し**で、危機的な状況です。

また、普通交付税は、本年度は15億3千万円余の収入見込みとなりますが、2年度に7割である合併算定替特例の縮減率が3年度には9割となり、一層厳しい状況となります。

臨時財政対策債については、現在、国により圧縮、抑制が進んでいますが、一般財源総枠の確保のため、借入可能な範囲で有効活用する必要があります。

財政調整基金の令和元年度末現在高は68億円余ですが、感染症の影響による収入減や今後見込まれる大型事業等のため、数年の内に枯渇するおそれがあり、それを防ぐための

方策が必要です。

一方、歳出は、令和元年度決算では、普通建設事業費の増などにより、前年度対比2.5%の増となりました。令和3年度は、重点施策の子育て支援、防災・減災、公共施設の長寿命化に加え、企業誘致や教育環境の整備、感染症拡大等により経営面への影響が著しい市民病院に対する支援にも多額の経費を要します。

4 令和3年度予算編成の基本方針

本市の令和3年度の当初予算編成にあたっては、普通交付税の縮減がさらに進む上に、新型コロナウイルス感染症が市民生活にもたらしている甚大な影響により、**例年をはるかに上回る、「未曾有の非常事態」である厳しい財政状況**となります。

さらに、感染第2波、第3波の懸念が続き、手探りの対応を余儀なくされますが、こうした苦境の中でも、合併10周年を迎え、「未来に夢や希望の持てるワクワクする西尾市」が実現できるよう、次のとおり取り組みます。

1. あらゆる事務事業を**ゼロベースで精査し、不急の事務事業は実施しない**など、経費削減を徹底するとともに、国・県補助金の積極的な獲得、交付税措置等出来るだけ有利な条件での起債の活用、ふるさと納税制度の一層の推進等により、財源確保に努めます。
2. 経常的経費の一般財源予算要求額を、原則として、感染症対策に係る消耗品費等も含め前年度当初予算額を上限とし、枠配分対象経費については、例年以上に厳しさを織り込んだ配分とします。
3. 「ワクワク西尾創生予算枠」を継続し、ワクワク西尾創生コンテスト及び各部各課提案の優秀提案に対し、必要な予算措置を行い、創意工夫による活力を醸成します。
4. ぎりぎりの財政運営を余儀なくされる状況下で、それでも以下の事務事業については、可能な限り、市の重点施策として優先的に予算配分を行うものとします。
 - ・新型コロナウイルス感染症対策に係る関連事業
 - ・行政のスリム化と「新たな日常」の実現に向けた行政サービスと市民生活のデジタル化
 - ・津波避難タワーの整備、災害用トイレの整備、ヘリポート等防災活動拠点の整備、海岸地震対策などの防災・減災対策
 - ・保育園等の改築・建替に係る補助、吉良学校給食センター改修など、公共施設の老朽化等に伴う整備
 - ・小中学校等のGIGAスクール構想の実現、児童・生徒数増加対策などの教育環境整備
 - ・雇用拡大、定住促進及び歳入確保のための駿馬瀬戸地区工業用地開発計画に基づく事業
 - ・合併10周年記念事業

市財政は、リーマンショック時を凌ぐ、先の見えない危機的な状況にありますが、そうした中でも、市民一人ひとりが安全・安心を実感しながら、心豊かに暮らせるまちを実現するため、「チーム西尾市」として全職員が一丸となって取り組みます。

令和2年度西尾市病院事業下半期報告書

1 概況

(1) 総括事項

昨年度末からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大は収束に至らず、医療機関の受診控え、外出控えにより、対前年度と比較し、外来患者数は減少しました。しかしながら、入院患者数については、医師の増加等により増加しました。また、医業収益については、診療単価の増等により、入院・外来とも前年度を上回っており、さらに、市からの繰入れや国や県からの感染対策を対象にした多額の補助金もあり、資金不足の懸念は解消されました。

下半期の新たな取り組みとしましては、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、国・県の補助金を活用することにより、陰圧室(3室)の整備等の感染防止対策を行いました。また、AIを活用し、従来の装置より鮮明かつ様々な画像を得ることが可能なデュアルエネルギーCT(全身用X線CT診断装置)を導入しました。

ア 利用状況

入院患者数は延4万3,066人(1日平均237人)で、前年度と比較して1,514人(3.6%)の増となりました。外来患者数は延7万8,795人(一日平均651人)で、前年度と比較して、4,808人(5.8%)の減となりました。

イ 収益的収支の状況

病院事業収益は43億2,728万6,957円で、前年度と比較して9億7,900万3,389円(29.2%)の増となりました。これに対する病院事業費用は48億5,248万1,826円で、前年度と比較して2億7,340万7,637円(6.0%)の増となりました。この結果、収益費用の差引では5億2,519万4,869円の純損失となりました。

ウ 資本的収支の状況

資本的収入は3億9,881万3,470円で、主なものは、企業債2億9,990万円、新型コロナウイルス感染症関連補助金8,186万470円です。これらに対する資本的支出は5億7,019万9,462円で、主なものは、工事請負費や器械備品購入費など建設改良費が3億4,812万5,140円です。

エ 他会計繰入金の状況

繰入額は、経営の安定継続に要する経費等の繰入として、病院事業収益3億円、資本的収入667万3千円です。

2 令和3年度予算概要及び事業の経営方針

令和3年度予算概要としては、主な取り組みとして、医師の確保対策による医師確保奨学金貸与事業の拡充をするとともに看護師の確保対策のため、看護師等修学資金貸与事業を継続します。また、病院のイメージアップ対策として、当院の特徴や強みを取りまとめた病院広報誌の発行、デジタル広報活動などを実施します。施設の老朽化対策としては、病院移転新築以降31年が経過し、老朽化が著しい受変電設備及び自家発電設備の更新を行います。

当面の経営方針については、まず、新型コロナウイルス感染症拡大による危機を無事乗り切ることが先決と考え、職員が一丸となって取り組んでいくこととしています。したがって、個々の職員が疲弊しないような配慮を重要視しており、具体的な取り組みとしては、人員配置を考慮するほか、防疫手当を支給することとしています。また、患者数の減少からもたらされる資金的な不安については、必要に応じて、市からの支援を要請するとともに、国や県の補助制度を積極的に活用することで、安定的な病院運営に努めてまいります。

「市民の生命を守る病院」として、医師確保対策や地域の医療機関との連携強化といった経営改善にかかる取組を積極的に実施し、安全で満足度の高い医療サービスを提供してまいります。

(業務の予定数量)

・年間患者数 入院 8万2,490人 外来 15万1,250人

令和3年度西尾市水道事業会計予算概要及び事業の経営方針

我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況の中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されます。

水道事業においては、主たる収入である給水収益は減少傾向にあり、支出においても、管路の耐震化、老朽化した管路や施設の計画的な更新等、多大な投資を予定しており、今後も厳しい財政状況が見込まれます。令和3年度予算は、コスト削減の意識を徹底し、かつ的確な優先度・緊急度による事業選択をし、支出の効率化に努めた予算計上をいたしております。

予算の概要としましては、水道事業収益は35億4,875千円、水道事業費は32億1,598万4千円を計上し、前年度対比で収益は1.6%の減少、事業費は1.6%の増加となっており、今年度の収支は2億8,203千円の純利益を見込んでおります。

また、資本的収入は1億9,590万9千円、資本的支出は15億4,130万3千円を計上し、前年度対比で収入は68.6%の減少、支出は17.8%の減少となっております。

事業内容といたしましては、一般申込、水量不足に伴う新規の配水管工事へ2億1,820万円、重要管路更新、老朽管更新、移設依頼等に伴う配水管布設替工事へ8億1,900万円、水源施設等の電気、機械、計測設備更新工事へ2億4,783万円等を計上しました。

以上が令和3年度予算の概要であります。事業の経営につきましては、企業としての経済性を常に意識し、無駄を省いた合理的な運営をして地域住民への安定給水に努める所存でございます。

1 損益勘定

	(収 入)	予算額	
水道事業収益		3,504,875	千円
営業収益		3,214,351	千円
営業外収益		289,784	千円
特別利益		740	千円
	(支 出)		
水道事業費		3,215,984	千円
営業費用		3,162,078	千円
営業外費用		42,906	千円
特別損失		1,000	千円
予備費		10,000	千円
※単年度純利益		208,203	千円

2 資本勘定

	(収 入)		
資本の収入		195,909	千円
工事負担金		183,483	千円
負担金		12,076	千円
補助金		120	千円
固定資産売却代金		230	千円
	(支 出)		
資本の支出		1,541,303	千円
建設改良費		1,462,441	千円
償還金		78,862	千円

3 主な水道事業

	予算額	
※一般工事関係	1,369,750	千円
配水管布設工事	218,200	千円
配水管布設替工事	811,000	千円
配水管撤去工事	3,000	千円
消火栓築造・取替工事	22,510	千円
電気・機械・計測設備更新工事	247,830	千円
仕切弁設置工事	5,000	千円
水道施設配管工事	41,160	千円
建築及び外構工事	21,050	千円

令和3年度西尾市下水道事業会計予算概要及び事業の経営方針

本市の下水道事業においては、今後、保有する資産の老朽化に伴う大量更新期の到来や人口減少に伴う使用料収入の減少などにより、経営環境は厳しさを増すことが予測されます。令和3年度の予算編成にあたっては、このような状況を踏まえ、将来に負の財産を残さない堅実な財政運営に向けて、維持管理コストの削減や事業手法の見直しを徹底し、より一層の経費の削減・抑制に努めた予算計上をしました。

令和3年度予算の概要としては、下水道事業収益は40億5千415万6千円、下水道事業費用は39億7千975万8千円を計上し、前年度対比で収益は1.7%の増加、費用は0.2%の減少となっており、今年度の収支は4千876万8千円の純利益を見込んでいます。

また、資本的収入は24億5千613万9千円、資本的支出は35億3千976万9千円を計上し、前年度対比で収入は0.8%の増加、資本的支出は0.5%の減少となっております。

主な事業内容としては、公共ます・取付管設置工事へ1億4千240万円、公共下水道築造工事へ9億1千951万6千円、管渠等の改築工事へ1億3千220万円、マンホールポンプ等の取替工事へ7千680万円、下水路改良工事へ1千万円を計上しました。

事業の経営については、持続可能な下水道事業経営に向け、費用削減に向けた各種施策を展開するとともに、他会計繰入金に依存しない適正な財源確保を図ることで、収支ギャップの解消を目指すことを経営の基本方針としています。

1 損益勘定

	(収 入)	予算額
下水道事業収益		4,054,156 千円
営業収益		1,592,563 千円
営業外収益		2,461,592 千円
特別利益		1 千円
	(支 出)	予算額
下水道事業費用		3,979,758 千円
営業費用		3,566,919 千円
営業外費用		402,639 千円
特別損失		200 千円
予備費		10,000 千円
※単年度純利益		15 千円

2 資本勘定

	(収 入)	予算額
資本的収入		2,456,139 千円
企業債		1,129,200 千円
他会計出資金		727,013 千円
他会計負担金		83,351 千円
補助金		479,000 千円
受益者負担金及び分担金		28,574 千円
工事負担金		9,000 千円
固定資産売却代金		1 千円
	(支 出)	予算額
資本的支出		3,539,769 千円
建設改良費		1,864,520 千円
企業債償還金		1,675,249 千円

3 主な下水道事業

	予算額
※建設改良工事関係	1,280,916 千円
公共ます・取付管設置工事	142,400 千円
公共下水道築造工事	919,516 千円
管渠等の改築工事	132,200 千円
マンホールポンプ等取替工事	76,800 千円
下水路改良工事	10,000 千円

令和3年度西尾市渡船事業会計予算の概要及び事業の経営方針

令和3年度予算の概要

1. 業務の予定量

- (1) 船舶数 2隻
- (2) 年間総乗船人員 260,300人
- (3) 一日平均乗船人員 713人
- (4) 主要な建設改良事業 特になし

2. 収益的収入及び支出

(単位：千円)

区 分		渡船事業
収 入	事業収益 (A)	206,669千円
	営業収益	200,599千円
	営業外収益	6,070千円
支 出	事業費用 (B)	206,669千円
	営業費用	193,045千円
	営業外費用	12,624千円
	予備費	1,000千円
差引額 (A) - (B)		0千円

3. 資本的収入及び支出

(単位：千円)

区 分		渡船事業
収 入	資本的収入 (A)	1千円
	出資金	1千円
	企業債	0千円
支 出	資本的支出 (B)	6,430千円
	建設改良費	1千円
	企業債償還金	6,428千円
	予備費	0千円
差引額 (A) - (B)		△6,429千円

区 分	渡船事業
補てん額	6,429千円
過年度分損益勘定留保資金	6,429千円

令和3年度事業の経営方針

渡船事業につきましては、コロナ禍となった昨年度を除き、直近5年間は利用者が20万人を超え、公営の離島航路事業では珍しく黒字経営となっております。しかしながら、船舶を始めとした主要施設が更新時期を迎えるため、経営状況が厳しくなることが想定されます。

今後も引き続き、島民や乗船客が安全で快適な船旅ができるように施設の維持管理を適切に行いながら、安定的な経営に努めてまいります。